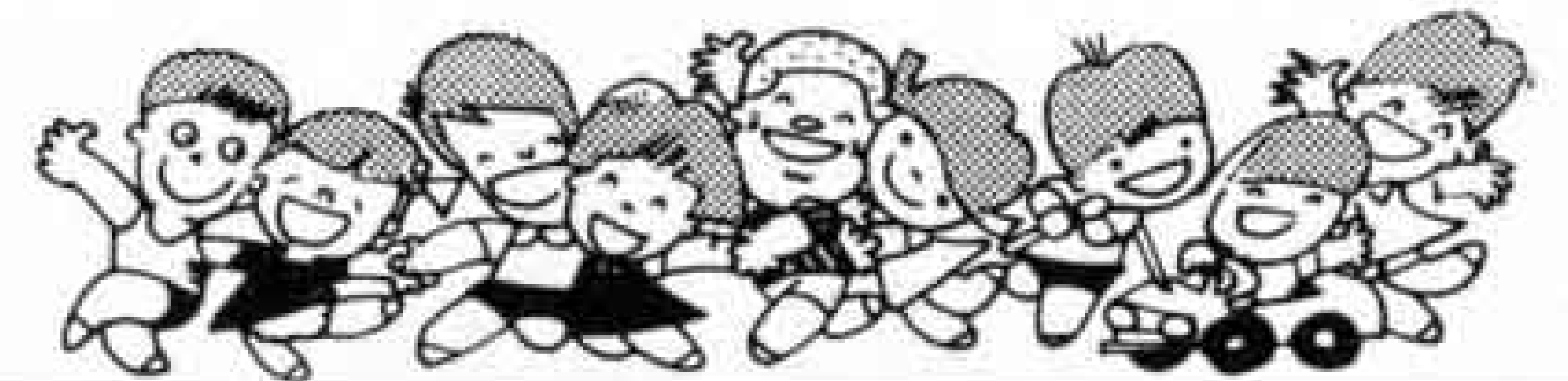


暮らしのたより



保健だより

問い合わせ
健康課 内線2440
2441



6月の乳児相談

☆4ヶ月児 63年2月生まれ
☆10ヶ月児 62年8月生まれ
※日時、会場は健康カレンダーをごらんになり最寄りの公民館へ

6月の献血

日	場所	時間
4日(土)	伝法公民館	9:30~12:00
	丘公民館	13:00~15:30
11日(土)	吉原市民会館	9:30~12:00
	スーパーキミサワ前	13:00~15:30
16日(木)	市役所西口	9:30~15:30
25日(土)	富士駅前	10:00~16:00

問い合わせ 社会課 内線2312

1歳6ヵ月児健康診査 (13:30~15:00)

ところ	とき	該当児
市立体育館	6月9日(木)	61年11月1日~15日生まれ
"	" 16日(木)	16日~30日生まれ
勤労者会館	" 23日(木)	61年11月生まれ

※持ち物 母子健康手帳、赤ちゃん手帳

3歳児健康診査 (13:00~14:30)

ところ	とき	該当児
富士保健所	6月10日(金)	60年5月1日~10日生まれ
"	" 17日(金)	11日~20日生まれ
"	" 24日(金)	21日~31日生まれ

※持ち物 母子健康手帳、赤ちゃん手帳

むし歯予防教室

☆とき 6月21日(火) 13:30~15:00
☆ところ 鷹岡公民館
☆対象 1歳6ヵ月~3歳の幼児
☆内容 歯科検診、歯みがき法
☆もちもの 歯ブラシ、タオル、コップ、母子健康手帳
☆申し込み 直接会場へ

ツベルクリン反応注射とBCG接種

とき 6月21日(火)~7月13日(水)
対象 ☆61年6月1日~62年5月31日までに生まれた人 ☆61年5月31日までに生まれた満4歳に満たない人で、ツベルクリン反応検査を今まで一度も行ったことのない人、ツベルクリン反応検査の結果、陰性だったがBCG接種を行わなかった人及び陽性・疑陽性だったが再検査を希望する人。

料金 無料

※詳しい日時、会場は健康カレンダーをごらんください。

問い合わせ 健康課 内線2436

6月のお母さん教室

☆とき 9日(木)、16日(木)、23日(木) 13:00~15:30
☆ところ 市役所10階会議室
☆持ち物 母子健康手帳、筆記用具

離乳食講習会 (9:30~11:30)

ところ	とき	該当者
駅南公民館	6月14日(火)	生後2~5ヵ月の第一子を持つ
吉原公民館	" 28日(火)	母親や祖母

※持ち物 母子健康手帳、筆記用具

胃がん検診

受付時間 9:00~11:00
受診料 800円 (70歳以上は無料)
問い合わせ 健康課 内線2440

ところ	とき
元吉原公民館	6月11日(土)、18日(土)、24日(金)
原田公民館	6月13日(月)、14日(火)、17日(金)
毘沙門天書道塾前	6月15日(水)、16日(木)、21日(火)
キミサワ富士駿河店	6月22日(水)、29日(水)
吉原第2中学校体育館前	6月23日(木)、27日(月)、28日(火)、30日(木)

民話テレホンサービス
☎53-1111
6/6~6/19
「医王寺のお薬師さん」 吉原三中

健康コーナー

老人とボケ



ボケとは、知的低下と物忘れを中心として、自分の周囲に起こることに対応できなくなり、困惑してしまうことを言います。

症状としては、場所、日時がわからない。食事をしたことを忘れる。家族の顔もわからない。外出しても方角がわからず迷子になる。自分の名前を忘れる。というような物忘れのひどい状態になります。

ボケの原因は、高齢になり脳の神

経細胞が脱落していく萎縮型(アルツハイマー型痴呆)と、脳の血管が硬くなったり詰まったりする脳卒中型(脳血管性痴呆)とが代表的なものです。

前者はまだ原因がよくわかりませんが、後者は脳動脈硬化症や高血圧が基礎疾患となりますので、食事療法や日常の成人病予防で防げます。さらに直接脳に関係なく、環境や心理的な原因でボケの生ずることがあります。

ひとり暮らしの孤独感や難聴、弱視また栄養障害により身体的衰弱が生じた場合、ボケになりやすくなります。

家庭環境での疎外感や被害感による同居者との不和や環境の急激な変化(転居)などが、やはりボケを進行させる要因になります。だれもがいづれ通る

のが老化の道です。できることならボケの道はさけて通りたいものです。

相談の窓口は、専門医、市福祉課保健所に設けてありますので、ご利用ください。

〈富士市医師会〉

レター通信

救急医療センターが新しくなり、大変便利になりました。しかし当センターは、決して夜間診療所ではなく、原則として休日や夜間に急に発病した重症の人のみを扱う特殊な診療所です。熱やせきがあっても全身状態が悪くなければ様子を見て翌日、かかりつけの医師に診察を受けることを原則としてください。